

文化のまちをつくる

益子町には誇れる文化があります。長い歴史に培われた有形無形の貴重な遺産を有するとともに、農業、窯業、里山など益子ならではの文化に恵まれています。それら豊かな文化を私たち町民は意識することがあるでしょうか。文化は人々に感動や喜び、楽しみを与え、豊かな人生を築くための大きな力となります。

これからも、私たちが、真の心の豊かさを実感し、活力と生き甲斐を持てるように「文化のまちづくり」を進めることが大切です。

連綿と受け継がれてきたふるさとの文化を再認識し、保存・継承・発信し、新たな文化を創造してみませんか。

1 世界につながる陶芸のまちづくり

- | | |
|-------------------|------------------------|
| (1)交流と学びの拠点をつくろう | ①交流、学び、発信の「システム」を強化します |
| (2)若手作家を育てよう | ①新たな公募展を開催します |
| (3)益子焼の新分野開拓を目指そう | ①新分野への挑戦者を支援します |

2 歴史的遺産をいかした益子の魅力づくり

- | | |
|------------------|---|
| (1)文化財の価値を見直そう | ①文化財をいかした体験プログラムをつくり
ます |
| (2)地域の伝統文化を発信しよう | ①伝統文化を後世に引き継ぐ人
たちを支援します
②伝統文化を発表する機会を
設けます |

3 新たな文化事業の創造

- | | |
|-----------------|--------------------------------|
| (1)益子の魅力を再発見しよう | ①土祭を開催します |
| (2)音楽文化を広めよう | ①音楽愛好者の発表の場をつ
くります |
| (3)益子百景を選定しよう | ①益子のすべてを題材とした写
真コンテストを開催します |

4 世界にはばたく人材の育成

- | | |
|---------------------|---|
| (1)世界の文化にふれる機会をつくろう | ①国際的コミュニケーション能
力を育成します
②「国際人」との交流活動を
支援します |
|---------------------|---|

1 世界につながる陶芸のまちづくり

(1) 交流と学びの拠点をつくろう

① 交流、学び、発信の「システム」を強化します

益子町には「陶芸メッセ・益子」という陶芸を核とした文化施設があります。メッセでは、国内外で活躍している陶芸家や大きな功績を残した陶芸家の企画展を通年で開催しています。

国内外の陶芸家によるワークショップや若手作家を中心とした情報交換、異業種交流などに参加し、交流と学びのネットワークづくりを進めましょう。

また、「陶芸メッセ・益子」における交流や学びのプログラムの充実、情報発信拠点としての「システム」を強化していきます。

(2) 若手作家を育てよう

① 新たな公募展を開催します

益子陶芸展は平成8年に第1回目が開催されました。当時国内外645人、889点の応募がありましたが、回数を重ねるごとに残念ながら応募者、応募点数ともに減ってきてしまい、特に町内からの応募者が少なくなっていました。

過去に実施してきた陶芸展とはコンセプトを変え、みなさんとの協働で町内の若い作家も応募しやすく、資質向上につながり、益子全体の文化発展に貢献できる公募展を開催しましょう。

(3) 益子焼の新分野開拓を目指そう

① 新分野への挑戦者を支援します

益子焼は多くの人に知られている地場産業です。創意工夫することにより益子焼の新たな可能性を模索し、益子焼の新しい販路を開拓し、新しい使い方などを提案してみませんか。

新たな挑戦は、大変な努力が必要になりますし、一定の成果を得るまでには長い年月がかかるかも知れません。しかし、地場産業といえども時代に応じた変化は必要なことであると考えます。

みんなで挑戦者を支援し、応援しましょう。



2 歴史的遺産をいかした益子の魅力づくり

(1)文化財の価値を見直そう

①文化財をいかした体験プログラムをつくります

益子町には、数多くの文化財が存在します。それらについてもっと良く知りたいと思いませんか。文化財に関する歴史を学び、愛着を育むため、文化財を活用した普段体験することができないプログラムをみんなで考えてみましょう。

そして、そのプログラムに参加し、新たな体験をすることによって深い知識を習得し、町外から訪れるお客様に、自信をもって文化財についての説明ができるようになりましょう。

豆知識



益子町の文化財

益子町には 106 件の文化財があり、西明寺三重塔などの国指定文化財が 7 件、円通寺一切経塔などの県指定文化財が 35 件、西明寺閻魔堂などの町指定文化財が 64 件あります。(H23.3 現在)

参考図書

「益子町の文化財」は町内に残っている、国・県・町指定文化財を写真と文で紹介しています。(写真右) 1,500 円



ましこの民話「伝説とれきし」は地元に残る民話や伝説を小学生にもわかりやすく、物語風に紹介し地元版画家の糸井哲夫さんによるものです。1,500 円

☎ 問い合わせ先 生涯学習課 Tel72-3101

(2)地域の伝統文化を発信しよう

①伝統文化を後世に引き継ぐ人たちを支援します

益子町には、由緒ある伝統行事やお祭りなどが数多く存在します。そして、それらは地域の方々が協力して守っています。しかし、これからは少子高齢化等により守っている方々の負担が益々大きくなっていくことでしょう。

そこで、大切な伝統文化を後世に引き継ぐために、伝統文化を有する地域のみなさんはもちろん、ほかの地域のみなさんも保存継承活動にどんどん参加しましょう。

②伝統文化を発表する機会を設けます

伝統芸能（お囃子や獅子舞など）はどうしても地域内の期間限定の披露になってしまいます。

そこで、益子の伝統芸能の良さを地域外や町外の人にも知ってもらうため、各種団体が積極的に発表できる機会をつくりますので、ぜひ参加してください。

多くのお客様の前での演奏や演舞を行うことで練習に真剣さが増し、自信も深まり、さらには確実な継承へとつながることでしょう。

3 新たな文化事業の創造

(1) 益子の魅力を再発見しよう

① 土祭を開催します

益子の原点である「土」を通して風土や地域を見直し、新たな益子の魅力を引き出すために、町民と行政が協働で作るイベント「土祭」を開催します。

今後、あらゆる分野で活躍する人たちを中心に実行委員会を組織し、イベントの企画立案を行っていきます。開催に際しては、ボランティアスタッフとして参加しましょう。

そして、会場に足を運び、土にふれ、みんなでイベントを盛り上げましょう。

豆知識



土祭にまつわる話

2009年の「土祭」がきっかけで、マガジンハウス社から発行されている雑誌「ブルータス」(2010年3月15日発行)が特集した「魅力ある地方都市ランキング50」において、益子町が堂々13位に輝きました。この雑誌の読者層は若い男性で、発売後、若い世代のカップルが町中に目立つようになりました。

さらに、この特集記事により、テレビ東京の人気バラエティー番組「出沒！アド街ック天国」(2010年7月17日放送)でも益子町が取り上げられました。この番組は、毎週ひとつの街にしぼってその特色を紹介する番組で、町内のおすすめスポットやお店、人などが紹介されました。番組によるPR効果は絶大で、放送後、問い合わせが数多く寄せられました。

益子のたくさんの良さを発信するイベントとして「土祭」を定着させていきます。

(2) 音楽文化を広めよう

① 音楽愛好者の発表の場をつくりま

音楽を聴いてストレスが解消したり、気持ちが落ち着いたりしたことがあるのではないのでしょうか。

音楽には、リラックス効果や集中力を高める効果があると言われています。

益子にも、伝統音楽、クラシック、ジャズ、フォーク、ニューミュージックなどの音楽にゆかりのある人たちがたくさんいて、活動しています。

今後、様々なジャンルのミニコンサートをみんなで企画開催し、町民の生活の中に音楽を取り入れ、充実した毎日を過ごしましょう。

(3) 益子百景を選定しよう

① 益子のすべてを題材とした写真コンテストを開催します

誰にでもある大切な宝物。益子にも、自然、人、建築物など、いたる所に隠れた宝物が存在しています。

それらを再発見するため写真コンテストを開催します。里山から眺める夕陽、真っ赤に燃える登り窯の炎、躍動するSLなど、様々なシーンにシャッターチャンスがあるはず。それらの写真を集め、益子百景をつくり、益子の魅力を発信していきます。

(1) 世界の文化にふれる機会をつくろう

① 国際的コミュニケーション能力を育成します

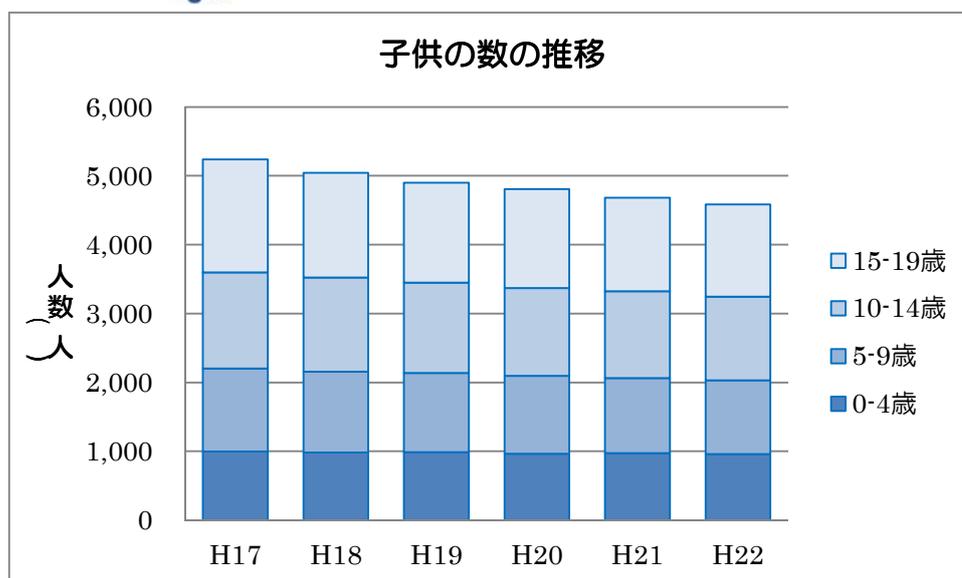
Do You Speak English? 「あなたは英語を話しますか？」

現代の社会において、外国語は大変重要であるとともに、今後の国際社会を生きぬくためには外国語の習得は必要不可欠と思われます。

そこで、子どもたちに小学校からの外国語教育を進めるとともに、国語と日本文化についての教育を充実させ、国際的コミュニケーション能力の育成を図ります。

益子から世界へはばたき、活躍できる人材を育てましょう。

豆知識



② 「国際人」との交流活動を支援します

将来を担う人づくりを進めていくうえでは、国内だけではなく世界を知ることが欠かせません。世界を知るためには、国外で活躍した「国際人」と直接ふれあい、経験や考えを学ぶことで大きな成果が期待できます。

そこで、スポーツや芸術、文化活動などで活躍する人たちを益子に呼ぶ機会を増やし、町民との交流を図ります。